

聖歌を歌おう会 ニューズ

27号 2016年10月1日発行

第27回「聖歌を歌おう会」が9月27日(火) 13時から15時半まで会館ホールで開かれました。(8月30日の聖歌の会は台風のため中止になりました)(先生は超過勤務!)参加者は八戸司祭、野澤達也さん(ピアノ伴奏) 金澤克子さん、工藤杏子さん、藤本さん、松川秀人さん、横田享秀さん、野澤みどりの8名でした。

野澤みどりのお祈りで開始し、野澤達也さんが、来主日10月2日の聖歌5曲、選曲のきめてについて話してくださいました。当日は長寿に感謝すると共に教会の創立記念日(10月4日)のお祝いもします。光信利彦兄との協奏は「あ・うん」の呼吸でトランペットとオルガンの協奏がなされているそうです。

① 390番(栄に満ちたる神の都は)

ハイドン作曲。ゆったり・堂々と。

② 450番(救い主よわが罪をばとり去り)

信仰を増させたまえと祈って

いる歌です。

③ 321番(ものみなごぞりてみ神をたたえよ)

アシジの聖フランシスの詩。たつぷり歌いましょう。

④ 256番(地に來たまいし神)

シゲイサト・パーサ・サルクス・プロティア(詩のタイトル、ギリシヤ語で)

⑤ 471番(

家持会や告別式でも歌います。

◎これより、リクエストコーナー
リクエスト曲の数々を表にまとめました。

横田さんのリクエストに関連して

聖歌集を新たに編集するとき、弾かれたのは「勇ましく進軍するような歌詞のもの」でした。愛唱していた方々にとつて、削除されたことは寂しい。また歌詞の意味が理解しにくく、いものも対象になりました。ほとんど前の歌詞と同じで一部分変わったところが

ある聖歌は歌う時、間違えやすいですね。

松川さんのリクエストに関連して

聖歌番号が分からない、でも「タリタクム」という歌詞が出て来るぞ。というわけで、聖歌集にはキーワードで検索できるページがあることを知りました。この2曲は礼拝であまり歌われたことがありませんが、特に529番はいいねという声が聞かれました。

工藤さんのリクエストに関連して

吉崎聡さんの愛唱歌であることを横田さんが教えてくださいました。聖歌を歌うことで、故人をしるび、過ぎ去った日々に思いをはせることもできます。

お茶の時間にやつと八戸司祭も加わっていたことができました。八戸司祭は大学生の頃から川越の教会のことをご存じで、いちようの木、松平司祭の丹精されたサボテン、薪ストーブにサツマイモを載せて焼いた思い出などが飛び出して、和やかな午後のひとときでした。

文責野澤みどり

リクエスト者	番号	歌いだし部分ほか
工藤杏子	363	ガリラヤの風かおる丘で
横田享秀	300(古今)	みよやじゅうじのはたたかし
松川秀人	295 529	愛する者の死を悼み おまえは私の愛する娘
松川さんのリクエストは「タリタクム」というキーワードでヒットする上記2曲でした。		
藤本さん	482	いつくしみ深き 友なる
野澤達也	113	くしく光る明星の メンデルスゾーンの曲
工藤杏子	548	しずけき祈りのときはいと 楽し吉崎聡さん愛唱歌、 岸本執事送別会で歌った、 遠藤さん愛唱歌)
野澤達也	532	エルサレムの町の羊の門 ホルストの曲、歌詞は鈴木 伸明司祭のオリジナル
野澤達也	100	こがらし寒く吹きすさび ホルストの曲、ロゼッティ 詩、政治家等に引用される カ所イエスキみにささぐ るはただ心のみ
金澤克子	32	この日も暮れゆきて今朝 のほめ歌は